

子育てママの今

子育てママにインタビュー第1号

2012年4月号掲載

良いママである必要はない

「良いお母さんじゃないといけない」と思い込み、育児でうつ状態になったこともありましたが、そんな時に友達が声をかけてくれて子育て支援センターで先生や友だちと話すうちに気持ちが楽になり、少しずつ回復していききました。

これからママパパになる人は、インターネットで情報がいろいろ手に入る時代なので、情報を取捨選択し、正しい情報を見極めることが大切です。保健師さんや近所の人など助けしてくれる人はいっぱいいるので、どんどん頼りながら子育てしてほしいと思います。



戸島 浩子さん、優理乃ちゃん(13)、由桜理ちゃん(9)、由澄華ちゃん(7)

こののほっとルームへ遊びに行った時にインタビューを受け、第一子のママとして掲載してもらいました。あれから長女は中学1年生になり、3姉妹になりました。

パラメダリストの今

ロンドンパラリンピック銀メダリスト

2012年10月号掲載



中村 智太郎
橋本市 健康福祉部 福祉課



障がい者が住みやすいまちを

ロンドンパラリンピック水泳競技で銀メダルを獲得し、当時は障がい者スポーツの知名度が日本でも上がってきた時期で、皆さんからお祝いの言葉をいただいて、橋本市に貢献できたと感じました。東京パラリンピックまで5大会連続で出場しましたが、両ひざの半月板損傷が原因でドクターストップがかかり、今年3月に引退しました。

その後、もっと障がい者や高齢者のサポートをしたいと思い、今は橋本市役所で働いています。重度の障がいを持ついても何でもできるんだというところを見てもらい、理解を持ってもらえたらうれしいです。

今後は、子どもたちの水泳をバックアップしながら、障がい者や高齢者を含む皆さんが住みやすい橋本市を築いていきたいです。

オリジナル婚姻届夫婦の今

橋本市オリジナル婚姻届第1号

2015年11月号掲載

当たり前の日常が一番幸せ

実は絆心が1歳の時に「子育てママにインタビュー」でも掲載してもらったことがあり、今は稀月が1歳ですが、当時と比べると、お姉ちゃんたち2人が遊んでくれる分とても助かっています。

橋本市は医療費や保育料などの面でサポートが充実していますし、杉村やすらぎ広場や図書館など子どもたちを連れて遊びに行ける場所もいろいろあるので、子育てしやすい環境だと思います。

これからは、子どもたちがやりたいと思うことをサポートしながら、普段の生活を送ることができれば、それが一番幸せだと思います。



中本 公弘さん、佳子さん、絆心ちゃん(6)、小時ちゃん(4)、稀月ちゃん(1)

婚姻届を出しに行った日が、偶然第一号だったというところで驚きました。今は3人の子ともたちと一緒に幸せに暮らしています。

広報はしもとのあの人は今？



広報はしもとは、今までさまざまな分野で活躍されている人や頑張っている人などを紹介してきました。

創刊200号を機に、過去に広報はしもとで紹介した人へもう一度インタビューを行い、現在の状況や環境の変化、今後の抱負などについて伺いました。

今月のかけ橋人の今

全国高等学校英語スピーチコンテスト3位 2018年1月号掲載



今月のかけ橋人
English × 橋本人

全国高等学校英語スピーチコンテストで、大工として昔からの伝統を守る父の姿と、父に対する気持ちを発表し、3位を受賞しました。

当時は、橋本高等学校の2年生でした。



稲本 菜々香さん
京都大学法学部 4年生

わからないは
勉強する楽しみ

掲載していただいた当時は、祖父がとても喜んでくれました。英語は小さい頃から触れ合える環境にあり、橋本市の図書館でもよく勉強をしていました。友だちと一緒に英語でディベートをするうちに、自分が知らない分野を研究することの楽しさを知り、現在は大学で法律の勉強をしています。

サークルでは、英語の知識を生かし、国際法の模擬裁判などをしていました。留学生や帰国子女の人たちとチームを組み、自分の知識がまだまだだと感じ、必死で勉強しました。勉強には、インターネットで自分が目指す道に進んでいる人のブログを参考にしたり、先輩や先生に聞いたリ、いろいろな考え方の中から自分に合うものを選ぶことが大切だと思っています。

卒業後は、法科大学院に進学し、弁護士を目指します。弁護士は人の人生を左右する仕事なので、責任感をもって勉強を続けていきたいです。

